

政策テーマディスカッションによる懸案解決 ～トップ参加によるスピーディな意思決定～ (山形県山形市)

取組概要

部署横断的な課題に対して、市長又は担当部長等が関係職員を招集し、政策テーマごとに適時ディスカッションを開催し早期解決を図っていく。

取組の効果

ディスカッションを経て、スピード感を持って多くのテーマで事業の具体化を達成している。事業例は以下の通り。

●新型コロナウイルスワクチン

全国の県庁所在地・政令市・東京23区におけるワクチン接種率最高は山形市と報じられた。(令和3年9月14日の日本経済新聞朝刊)

●政策提案チャレンジ事業

若手職員提案の政策提案5本がすべて採用。今年度事業化に向け本格始動。地元マスコミにより複数回報じられ、注目を集めている。

人口 245,808 人(R4.1.1現在)

担当 企画調整課



ワクチン大規模集団接種会場の様子



政策提案チャレンジ事業 最終プレゼン

創意・工夫した点

トップの意向を確認しながら各部署の視点からの意見や判断をすぐに得られ、全員の意思疎通を図りスピード感をもって仕事を進める事ができる体制となるよう工夫した。

他団体へのアドバイス

スピード感のある課題解決のため、部署ごとに異なる意見を持っている場合や、多岐にわたる部署で取り組む事業など、ディスカッションのスキームが活用できる機会が多い。